

平成26年度 (株)神戸製鋼所加古川製鉄所及び

関西熱化学(株)加古川工場環境保全協議会議事録

1. 開催日時：平成26年7月17日（木）14時00分から15時40分
2. 開催場所：(株)神戸製鋼所加古川製鉄所神鋼広報センター
3. 会議内容

【開会】

(会長のあいさつ)

(1) 委員の紹介

(委員紹介)

(事務局紹介)

(事務局より協議会成立の報告)

(2) 議 題

①平成25年度環境保全協議会収支決算について

(事務局報告)

－ 異議なし －

②平成25年度環境保全協議会監査結果について

(監事報告)

－ 異議なし －

③平成26年度環境保全協議会予算（案）について

(事務局報告)

－ 異議なし －

④立入調査結果報告について

(県民局環境課報告)

- ・ 平成22年度の廃棄物処理法の改正に従って、4基の焼却設備について定期検査を行いました。その結果稼働中の2基は検査に合格していたが休止中の2基は不合格でした。休止中の2基を再稼働させるときは、再検査を受けるよう指導しました。
- ・ 平成25年7月の降下ばいじん量の目標値の超過に関して確認立入を行いました。
- ・ 神戸製鋼所(株)加古川製鉄所より、PCBを含むトランスが誤廃棄されたとの報告があったため、確認立入を行いました。

- ・ ダイオキシン類調査については、違反はありませんでした。
(加古川市報告)
- ・ 立入検査は水質 23 回、大気 19 回、騒音 2 回、産業廃棄物 1 回、その他 2 回の延べ 47 回行いました。
- ・ 水質関係では、排水口での排水調査、差温調査、汚濁負荷量調査などを行っております。大気関係では、粉じん発生施設や堆積場の現地調査、ばい煙測定調査などを行っております。騒音関係では、敷地境界における騒音測定を行いました。
- ・ 水質調査結果、大気テレメータシステムの監視結果、騒音測定結果については、協定値、規制値の超過はありませんでした。
- ・ 降下ばいじんの製鉄所影響値については、平成 25 年度 7 月、加古川神鋼ビルにおいて、自主管理値の 3 t /km²/月を超過しました。

⑤協定書実施状況報告について

(事業者から協定書実施状況について報告)

⑥環境対策の進捗状況報告について

(事業者から環境対策の進捗状況について報告)

(3 月以降に起きた事故の報告)

－ 質疑 －

- ・ 平成 25 年 7 月の降下ばいじん製鉄所影響地値超過と、製鉄所内のパーティクルカウンター（微粒子測定器）の測定値の相関関係について質問がありました。事業者から相関関係はなかったことの説明がありました
- ・ 事業者と行政へのアドバイスとして、飛散粉じんの拡散シミュレーションをすることの提案がありました。

(4) その他

- ・ 協議会の内容を加古川市のホームページに掲載することについて説明。
- ・ 今年度は、研修会を計画していないことについて説明。

(5) 工場視察

広報センター

⇒ 防じんネット ⇒ 防風ネット ⇒ 焼結原料ヤード ⇒ 発電所 ⇒
広報センター

【閉会】

(副会長あいさつ)